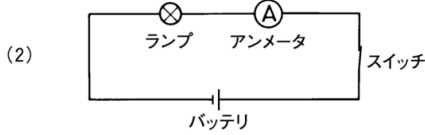
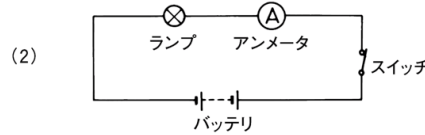
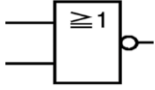
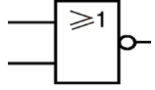
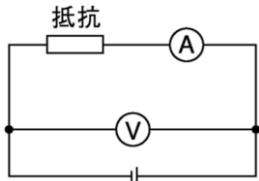
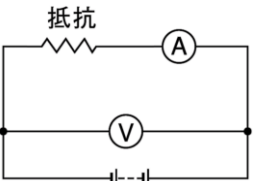
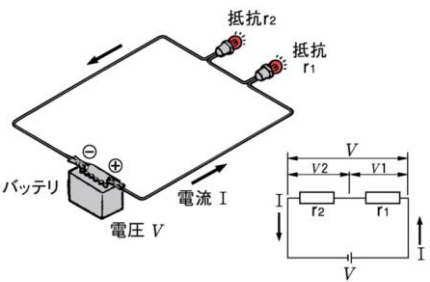
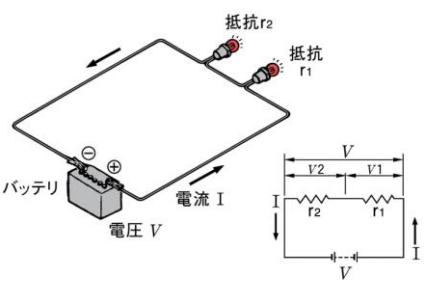
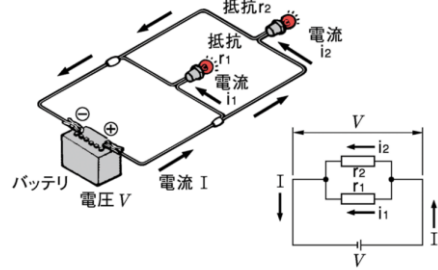
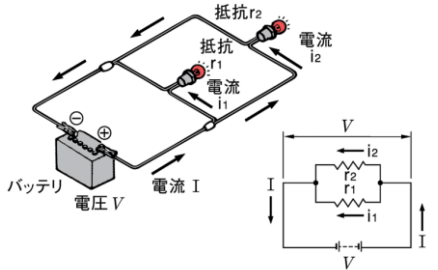


〔基礎自動車工学〕

奥付：第五版から第六版で変更した箇所（平成 28 年 4 月）

頁	箇所	内容
44	図 2-65	図中の『エンジン・ウォーニング・ランプ』を『チェック・エンジン・ウォーニング・ランプ』に名称変更
	下から 12 行目 (網掛け部分を追加)	チェック・エンジン・ウォーニング・ランプ (エンジン警告灯)は、エンジンの電子制御システムに異常が発生し
89	図 6-31-(2)	図中の電気用図記号(バッテリー、スイッチ)を変更 (変更後) (変更前) <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="text-align: center;">  <p>図 6-31 電気回路</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>図 6-31 電気回路</p> </div> </div>
90	表 6-1	「論理回路」の電気用図記号を変更 (変更後) (変更前) <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;">   </div>
91	上図	図中の電気用図記号(バッテリー、抵抗)を変更 (変更後) (変更前) <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;">   </div>
	図 6-32	図中の電気用図記号(バッテリー、抵抗)を変更 (変更後) (変更前) <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;">   </div> <p style="text-align: center;">図 6-32 抵抗の直列接続</p>
92	図 6-33	図中の電気用図記号(バッテリー、抵抗)を変更 (変更後) (変更前) <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;">   </div> <p style="text-align: center;">図 6-33 抵抗の並列接続</p>

92	下図	<p>図中の電気用図記号(バッテリー、抵抗)を変更 (変更後) (変更前)</p>
93	上図	<p>図中の電気用図記号(バッテリー、抵抗)を変更 (変更後) (変更前)</p>
94	中図 図 6-34-(1)	<p>図中の電気用図記号(バッテリー、抵抗)を変更 (変更後) (変更前)</p>

〔基礎自動車工学〕

奥付：第四版から第五版で変更した箇所（平成26年4月）

頁	箇所	内容
77	上から13行目 (網掛け部分を追加)	(2) 引火点と着火点(発火点)
	上から16~17行目 (傍線部分を削除し、 網掛け部分のように変更 及び追加)	また、石油の温度を上げていくと、外部から炎を近付けなくても自ら発火して燃焼を始める。この自然発火する最低温度を着火点(発火点)という。

〔基礎自動車工学〕

奥付：第三版から第四版で変更した箇所（平成 25 年 4 月）

頁	箇所	内容																																																																		
19	上から 5~6 行目 (傍線部分を削除し、 網掛け部分を追加)	潤滑の方法には、一般に 4 サイクル・エンジン及びロータリ・エンジンでは圧送式，2 サイクル・エンジンでは分離式，ロータリ・エンジンでは圧送式+分離式が用いられている。																																																																		
35	図 2-46	図中の『ア <u>ス</u> クル』を『ア <u>ク</u> スル』に名称変更																																																																		
90	表 6-1 差し替え	<p style="text-align: center;">表 6-1 電気用図記号</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th colspan="2">図 記 号</th> <th>名 称</th> <th>図 記 号</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>バ ッ テ リ</td> <td>新 </td> <td>旧 </td> <td>電 圧 計 (ボルトメータ)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>コ ン デ ン サ</td> <td>新 </td> <td>旧 </td> <td>電 流 計 (アンメータ)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>抵 抗</td> <td>新 </td> <td>旧 </td> <td>発 電 機 (ジェネレータ)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>可 変 抵 抗</td> <td>新 </td> <td>旧 </td> <td>モ ー タ (電動機)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>コ イ ル</td> <td>新 </td> <td>旧 </td> <td>ダイオード</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">変 圧 器 (イグニション・コイル)</td> <td colspan="2" rowspan="2"> </td> <td>ツェナ・ダイオード</td> <td></td> </tr> <tr> <td>フォト・ダイオード</td> <td></td> </tr> <tr> <td>ラ ン プ</td> <td>新 </td> <td>旧 </td> <td>発光ダイオード (LED)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>ヒ ュ ー ズ</td> <td>新 </td> <td>旧 </td> <td>トランジスタ</td> <td>PNP型 NPN型 </td> </tr> <tr> <td>ア ー ス (接 地)</td> <td colspan="2"></td> <td>フォト・トランジスタ</td> <td>PNP型 NPN型 </td> </tr> <tr> <td>導 線 の 交 わり (接 続 す る 場 合)</td> <td colspan="2"></td> <td rowspan="2">論 理 回 路</td> <td>新 </td> </tr> <tr> <td>導 線 の 交 わり (接 続 し な い 場 合)</td> <td colspan="2"></td> <td>旧 </td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>新 </td> <td>旧 </td> </tr> </tbody> </table>	名 称	図 記 号		名 称	図 記 号	バ ッ テ リ	新	旧	電 圧 計 (ボルトメータ)		コ ン デ ン サ	新	旧	電 流 計 (アンメータ)		抵 抗	新	旧	発 電 機 (ジェネレータ)		可 変 抵 抗	新	旧	モ ー タ (電動機)		コ イ ル	新	旧	ダイオード		変 圧 器 (イグニション・コイル)	 		ツェナ・ダイオード		フォト・ダイオード		ラ ン プ	新	旧	発光ダイオード (LED)		ヒ ュ ー ズ	新	旧	トランジスタ	PNP型 NPN型	ア ー ス (接 地)			フォト・トランジスタ	PNP型 NPN型	導 線 の 交 わり (接 続 す る 場 合)			論 理 回 路	新	導 線 の 交 わり (接 続 し な い 場 合)			旧				新	旧
名 称	図 記 号		名 称	図 記 号																																																																
バ ッ テ リ	新	旧	電 圧 計 (ボルトメータ)																																																																	
コ ン デ ン サ	新	旧	電 流 計 (アンメータ)																																																																	
抵 抗	新	旧	発 電 機 (ジェネレータ)																																																																	
可 変 抵 抗	新	旧	モ ー タ (電動機)																																																																	
コ イ ル	新	旧	ダイオード																																																																	
変 圧 器 (イグニション・コイル)	 		ツェナ・ダイオード																																																																	
			フォト・ダイオード																																																																	
ラ ン プ	新	旧	発光ダイオード (LED)																																																																	
ヒ ュ ー ズ	新	旧	トランジスタ	PNP型 NPN型																																																																
ア ー ス (接 地)			フォト・トランジスタ	PNP型 NPN型																																																																
導 線 の 交 わり (接 続 す る 場 合)			論 理 回 路	新																																																																
導 線 の 交 わり (接 続 し な い 場 合)				旧																																																																
			新	旧																																																																
103	上から 11 行目 (網掛け部分を追加)	走行抵抗は、図 7-4 のように転がり抵抗，空気抵抗，こう配抵抗及び加速抵抗から成り立っている。																																																																		
	上から 14~15 行目の間 (新規に追加)	加速抵抗は，自動車が加速するときに発生する抵抗をいう。																																																																		
	図 7-4	<p>図中に『加速抵抗』の図を追加</p> <p style="text-align: center;">加速抵抗</p>																																																																		

奥付：第二版から第三版で変更した箇所（平成24年5月）

頁	箇所	内容
102	下から1行目 (傍線部分を削除し、 網掛け部分のように 変更)	v : 燃料 室 室容積 cm^3
104	下から7行目 (傍線部分を削除し、 網掛け部分のように 変更)	また、エンジンの燃料消費率は、出力 \times 時間当たりの燃料消費量 燃料消費量 燃料消費量 \div 軸出力で表し、 その単位に $\text{g}/(\text{kW}\cdot\text{h})$ を用